

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.40)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品の
お問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00(夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 9:00～17:00

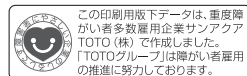
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入はTOTOパーツショップへ(24時間受付)

<https://tom-parts.jp.toto.com>



お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。



TOTO株式会社

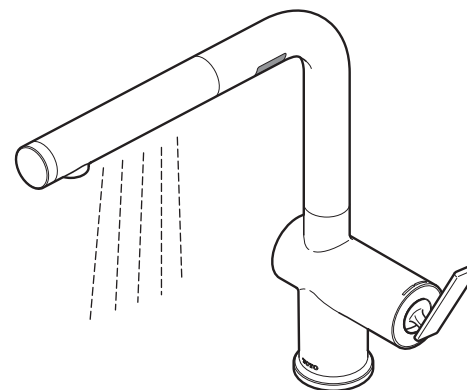
TOTOホームページ <https://jp.toto.com>

2022.8
0000758

TOTO

台付シングル混合水栓 (水ほうき・タッチレス)

品番 **TKG12310型**



- ◆このたびは、台付シングル混合水栓をお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- ◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

取扱説明書 保証書付

はじめに

困ったら…………… 1～2
ご使用前に…………… 3
安全上のご注意…………… 4～13
各部のなまえ…………… 14～15

はじめに

使いかた

使いかた…………… 16～22
停電時のご使用方法… 23～24
凍結予防の仕方…………… 25～27

使いかた

お手入れ

日ごろのお手入れ…… 28～36
定期的な点検…………… 37～38
定期的な部品交換のお願い… 39

お手入れ

こんなときは

故障かな?と思ったら… 40～45
Q&A…………… 46
アフターサービス…… 47～48
仕様…………… 49

こんなときは

保証書…………… 50
お問い合わせ先…………… 裏表紙

保証書

困ったら…

トラブル解決方法
動画あり

困ったら、まずはここ
からお探してください

色々なトラブル解決方法が
見つかります。



[https://jp.toto.com/
support/repair/kitchen/
touchlessfaucet/](https://jp.toto.com/support/repair/kitchen/touchlessfaucet/)

※通信料がかかります。
※ご利用環境によって閲覧
できない場合があります。



水が出ない！

P.3
P.16

湯・水が出ない

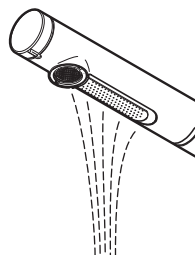
水勢が弱い！

P.22

湯水に勢いが弱い

停電時のご使用方法

P.23



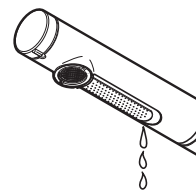
感知しにくくなつた！

P.35

センサーのお手入れ

お手入れ時に水を止めたい！

P.35

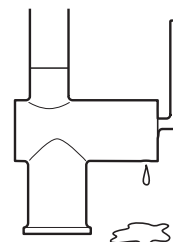


水が止まらない！

P.18 P.34

止めてもポタポタ落ちる

水抜き穴から落ちる



お湯にならない！

P.19

水を止めると音がする！

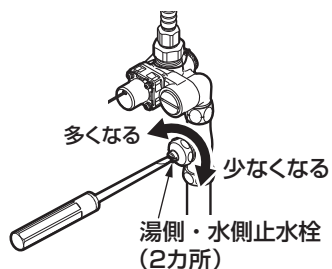
P.18 P.18
P.46 P.44

「カチッ」と音がする

「ドン」と音がする

ご使用前に

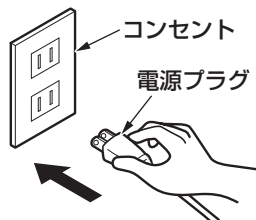
止水栓の確認



止水栓は開いていますか。

湯側、水側の2カ所を確認してください。
場所がわからない場合は「各部のなまえ」(P.15) をご確認ください。

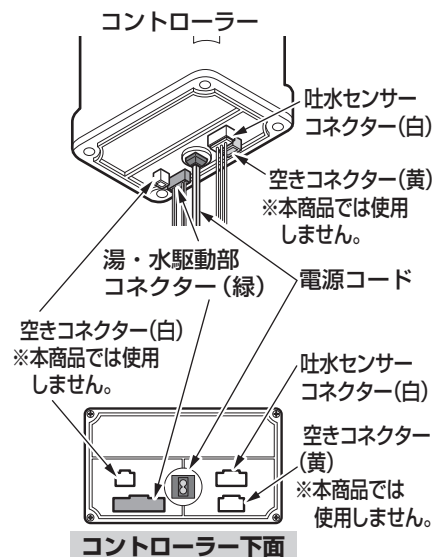
電源の確認



電源は入っていますか。

コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。

コネクターの確認



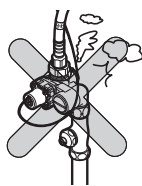
すべてのコネクターは接続されていますか。

コネクターが確実に差し込まれていることを確認してください。

お願い

湯側駆動部には、各コードが触れないように注意してください。

給湯側のため高温になっており、劣化の原因になります。



安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

禁止	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
強制	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

警告	
禁止	<p>ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。</p> <p>電源プラグや駆動部・コントローラーに水をかけない 電気製品ですので、火災や感電の原因になります。</p>


⚠ 警告

<p>禁止</p> 	<p>指定する電源（AC100V）以外では使用しない</p> <p>火災の原因になります。</p>	
	<p>電源プラグおよび電源コードが破損するようなことをしない</p> <p>傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加熱したりしない</p> <p>傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。</p>	
	<p>コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない</p> <p>たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。</p>	
	<p>電源コードの加工（切断・継ぎ足し）を行わない</p> <p>火災や感電の原因になります。</p>	
<p>接触禁止</p> 	<p>雷が発生しているときは、電源プラグにさわらない</p> <p>感電の原因になります。</p>	
<p>接触禁止</p> 	<p>ぬれた手で、電源プラグをさわらない</p> <p>感電の原因になります。</p>	

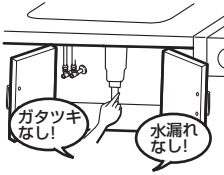
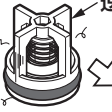
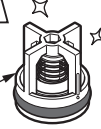
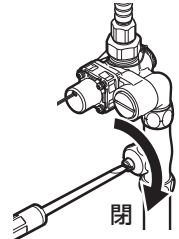


⚠ 警告

<p>必ず実行</p> 	<p>電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く</p> <p>コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。</p>	
	<p>電源プラグの刃などについたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む</p> <p>火災や感電の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>	
	<p>給湯温度は安全のため、60℃以下で使用する</p>	
<p>禁止</p> 	<p>浴室など湿気の多い場所には設置しない</p> <p>故障や感電の原因になります。</p>	
	<p>高温の湯を使うときは、吐水切替操作をしない</p> <p>高温になっているのでやけどをするおそれがあります。</p>	
	<p>この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取り外しなどの改造はしない</p> <p>故障や感電の原因になります。また、商品の性能を損ない、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	

警告

<p>禁止</p>	<p>シャワーヘッドを落とさない</p> <p>高温の湯が出てやけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。また、シャワーヘッドが破損し、故障の原因となります。</p>	 <p>シャワーヘッド</p>
	<p>小さい子供だけで使用させない</p> <p>やけど・けがをするおそれがあります。</p>	
<p>分解禁止</p>	<p>この説明書に記載された項目以外は分解しない</p> <p>破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>絶対に分解したり、修理、改造は行わない</p> <p>火災や感電の原因になります。</p>	<p>コントローラー</p> 
<p>接触禁止</p>	<p>本体後ろ側および湯側駆動部に直接、触れない</p> <p>給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p>	
	<p>高温の湯を使うときは、シャワーホースおよびシャワーヘッド、本体に直接、触れない</p> <p>シャワーホースおよびシャワーヘッド、本体は高温になっているのでやけどをするおそれがあります。</p>	

警告

<p>必ず実行</p>	<p>定期的(年2回以上)に、配管まわり(キャビネット・点検口内など)の水漏れや、ガタツキがないか確認する</p> <p>劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>逆止弁は安全を確保するために定期的に変換する</p> <p>(P.39を参照してください)</p> <p>逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。</p>	<p>古い逆止弁</p>  <p>新しい逆止弁</p> 
	<p>フィルターの掃除をする際は、いきなりふたをゆるめずに、止水栓または元栓を確実に閉めてから行う</p> <p>また、湯側駆動部が熱くないことを確認する</p> <p>(P.32を参照してください)</p> <p>高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧にする</p> <p>給湯圧力を給水圧力より高くすると、正常な温度調節ができなくなり、やけどをするおそれがあります。給湯圧力を加圧する場合でも、必ず給水圧力より低くするか、同圧にしてください。</p>	
	<p>レバーハンドルの位置を確かめて吐水する</p> <p>高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>	

警告

必ず実行	湯を使うときは、必ず水側から開栓し、その後ゆっくり湯側へ回して好みの温度に調節する 湯側で開栓すると、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。	
	湯水を使う前に、必ず手で適温であることを確かめる 高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。	
	高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す 次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。	

注意

禁止	シャワーヘッドを水につけない 水没させると、切替ハンドル部に水が浸入し、故障の原因となります。	
	強い力や衝撃を与えない 破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	

注意

禁止	スパウト先端に重いものをぶら下げたり、力をかけて回したりしない 摩耗・変形などでパッキンの寿命が短くなり、水を出すときにスパウト部から微少の水がにじみ出るおそれがあります。	
	レバーハンドルに必要以上の強い力を加えない 故障や水漏れの原因になります。	
	シャワーホースやホース引出口・水抜き穴に水をかけない シャワーホースやホース引出口・水抜き穴に水がかかると、ホースを伝って水がキャビネット内に浸入するおそれがあります。	
	シャワーホースを引き出して使うときは、シャワーホースを水につけない シャワーホースを水につけると、ホースを伝って水がキャビネット内に浸入するおそれがあります。	
	シャワーホースを引き出したまま放置しない 破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。また、センサーが誤感知した場合にシンク外に水が飛び出し家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	センサーの感知範囲に障害物を置かない センサーが誤感知した場合にシンク外に水が飛び出し家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	

⚠ 注意



禁止

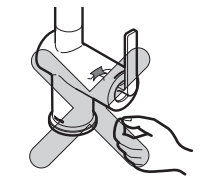
ガタツキなどの異常はそのまま放置しない

ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やめっき部品の表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一、部品の破損やめっきの割れを発見した場合は、ただちに修理を依頼してください。



めっきの部分は、ぶついたり、無理な力で操作しない

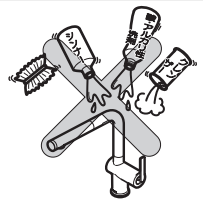
めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一、めっきの表面が割れた場合は、ただちに修理を依頼してください。



中性洗剤以外は使用しない

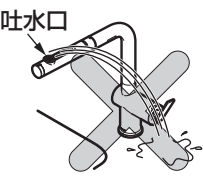
(P.36を参照してください)

中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。



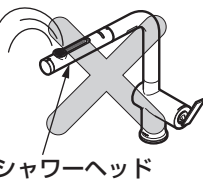
吐水口を上に向けて使用しない

シンク外に水が飛び出し家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



シャワーヘッドを上向きに差し込んで使用しない

ホースを伝って水がキャビネット内に浸入し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。また、センサーが誤感知した場合にシンク外に水が飛び出し家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



シャワーヘッドを無理に引っ張らない

破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



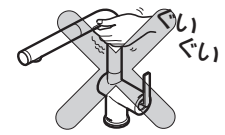
⚠ 注意



禁止

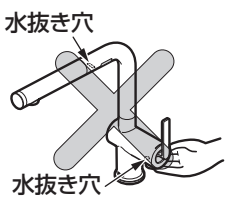
センサーを強い力で押さない 物をぶつけない

センサーの故障や誤感知の原因になります。



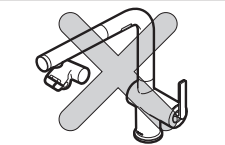
水抜き穴をふさがない(水抜き穴の下に物を置かない)

レバーハンドル周辺から入った水が排出されず、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



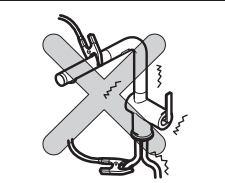
吐水口には何も取り付けない

水栓が破損して水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



解氷機(凍結した水道管などに電流を流して解凍する装置)を使用する場合、水栓には通電しない

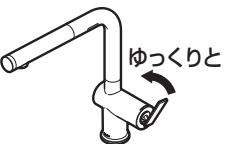
水栓が発熱し、破損して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行

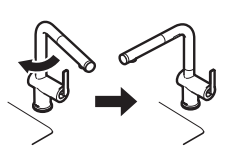
レバーハンドルはゆっくり操作する

急に閉めると「ドン」という音がして配管に衝撃が加わり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



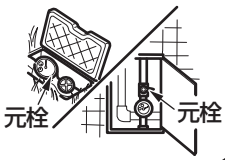
スパウトをシンク外で使用した後は、必ずシンク内に戻す

センサーが誤感知した場合はシンク外に水が飛び出し家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を確実に閉める

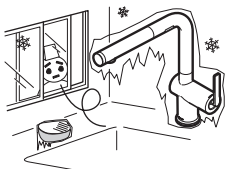
水漏れなど予想しない事故の原因になります。



⚠ 注意

凍結が予想される場所で使用する場合は、P.25を参照し、凍結予防を確実に行う

部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



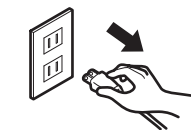
長期間使用しないときは、レバーハンドルを閉める

誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。



長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

誤操作や故障などによる、予想しない事故の原因になります。

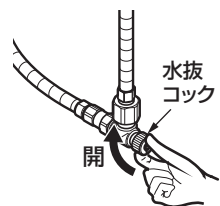


寒冷地用

凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行う

(P.25を参照してください)

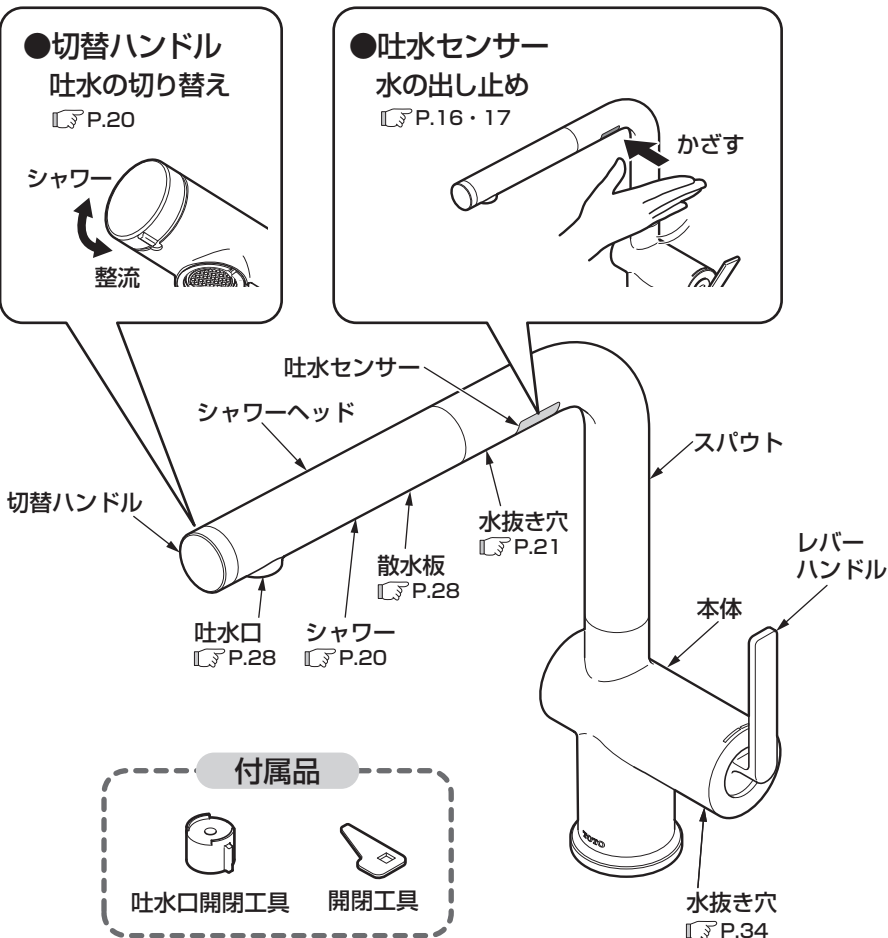
部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



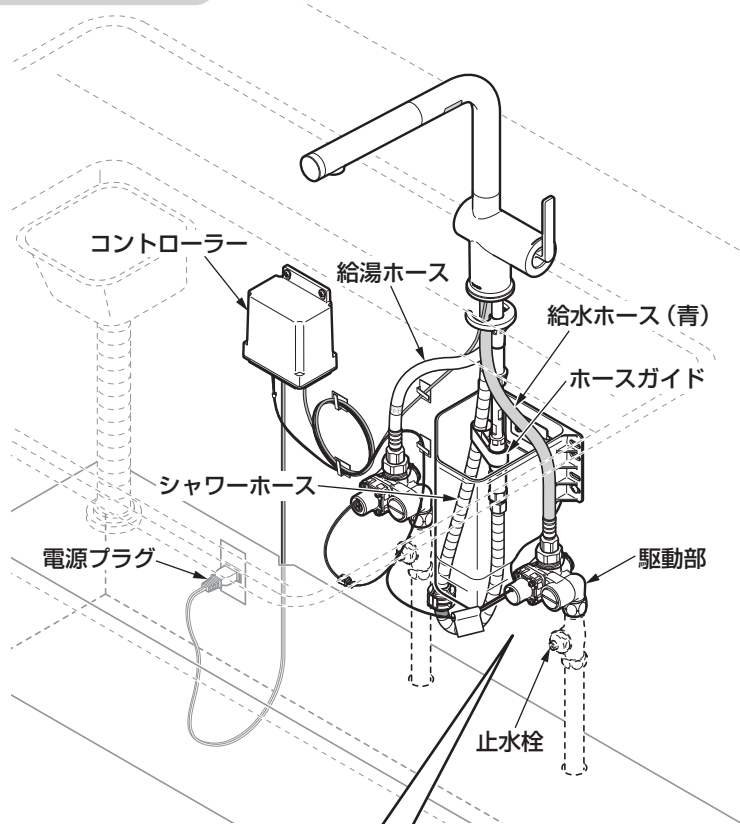
必ず実行

各部のなまえ

カウンター上部

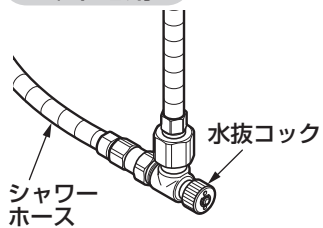


カウンター下部



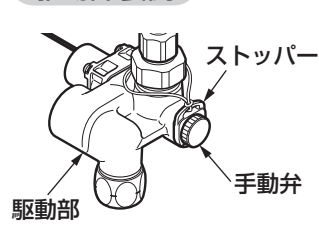
寒冷地用

👉 P.25



駆動部裏側

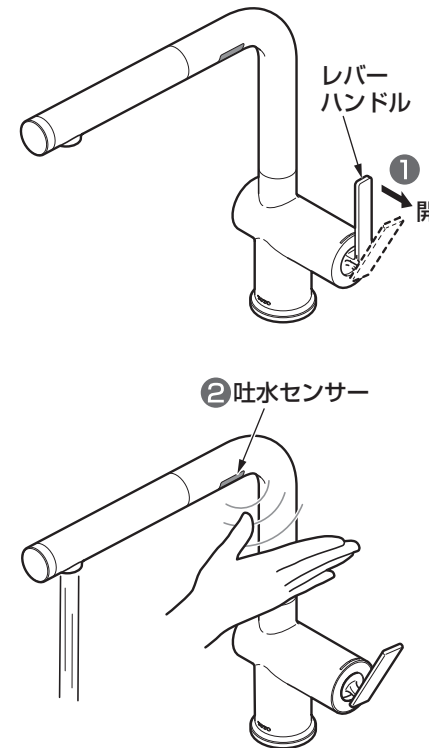
👉 P.23



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

使いかた

水(湯)を出す

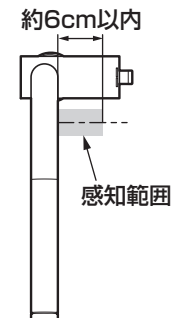


① レバーハンドルを右へ動かす。

② 吐水センサーに手をかざす。
 本体右側にある吐水センサーに手をかざすと水が出ます。レバーハンドルで流量や温度を調節してください。

※レバーハンドルが閉じられていると水は出ません。レバーハンドルを開いてから吐水センサーに手をかざしてください。
 ※あらかじめレバーハンドルにて流量と温度を調節したうえでお使いください。

センサーの感知範囲・感知時間



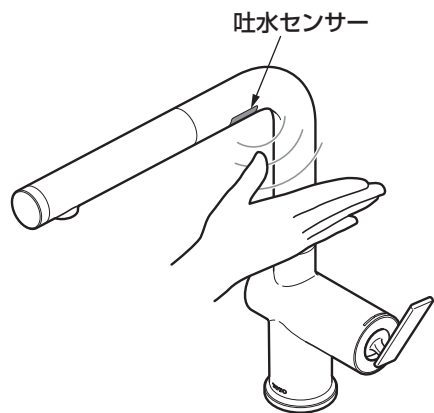
センサーの感知範囲はセンサーから水平方向に約6cm以内です。

※周囲の環境によって感知距離が短くなる場合があります。感知しない場合は手をかざす距離を近づけてください。

センサー感知させる際は、1秒以上センサーに手をかざしてください。

※1秒未満の場合、感知しないことがあります。

水(湯)を止める



もう一度吐水センサーに手をかざす。

水が止まります。

※レバーハンドルは開けたままでご使用できますが、長時間使用しないときは、レバーハンドルを閉めてください。

※止め忘れても約10分後、自動的に止まります。

※吐水センサーを使用せずレバーハンドルを左に動かしても水を止めることができます。

お願い

吐水センサーの感知領域内に障害物が入らないようにしてください。

誤作動の原因になります。スパウトを右方向いっぱいに振ると、センサーが壁を感知して、誤作動することがあります。また、インバーターや赤外線を用いた他の機器により誤作動することがあります。

※センサーの感知範囲はP.16を参照してください。

注意

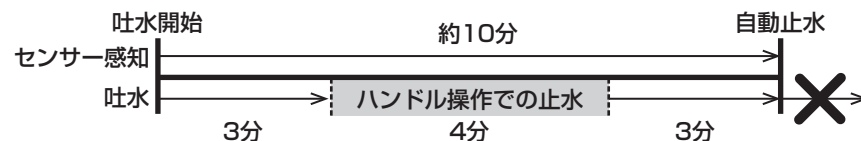
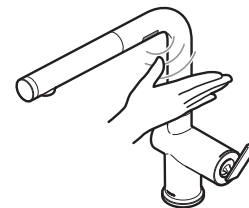
●水を止めたあと、スパウトからしばらく水が垂れることがあります。これはスパウト内部の残留水が排出されるものです。(故障ではありません)



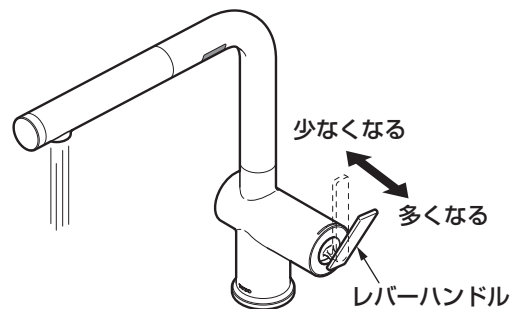
●「ウォーターハンマー現象」とは、急に水を止めたときに「ドン」という大きな音がする現象で、水栓の不具合ではありません。

●センサーが感知すると「カチッ」という音がしますが、駆動部の動作音です。(故障ではありません)

●連続吐水時間はセンサー感知から約10分間です。連続吐水時間中にハンドル操作で吐止水してもタイマーはリセットされません。



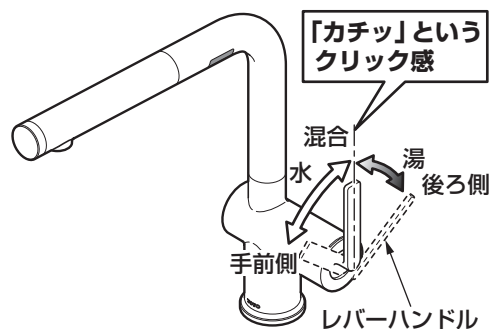
流量を調節する



レバーハンドルを左右へ動かす。

水の出し止めや流量の調整ができます。レバーハンドルを右いっぱいに動かすと流量が最大になります。

温度を調節する



レバーハンドルを回す。

クリック位置から手前側では水が出ます。クリック位置から後ろ側に回すと次第に温度が上がります。

※後ろ側いっぱいに戻すと、最高温度になります。

エコシングル

この台付シングル混合水栓は「エコシングルカートリッジ」を搭載しています。よく使うレバー手前位置では水を吐水することで、気づかずに湯が出たり、給湯機が着火するのを防ぎます。

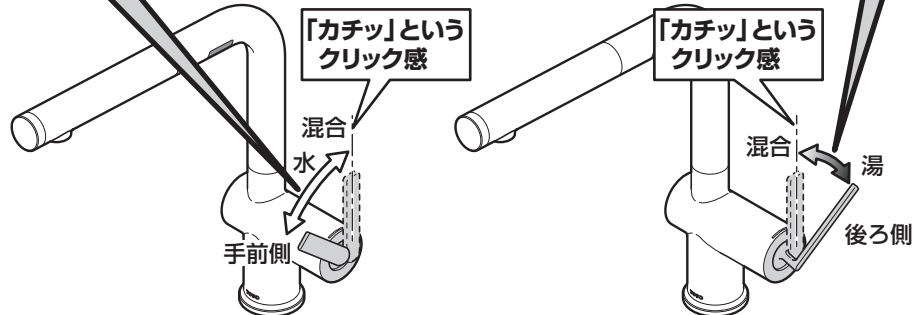
(無駄なお湯やエネルギーを使わないためのご提案です)

お湯が必要な場合は、レバーハンドルをクリック位置より後ろ側に回してください。

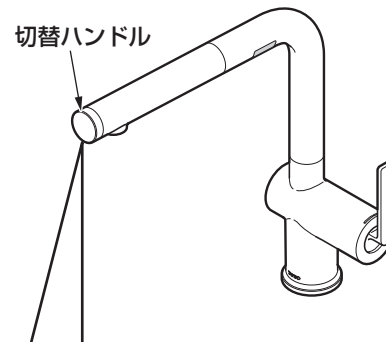
水だけの位置、湯を使い始める位置をクリック感が教えてくれます。

レバー手前側からクリック位置まで
→ 水が出ます

クリック位置よりレバー後ろ側
→ 湯が出始めます



吐水を切り替える

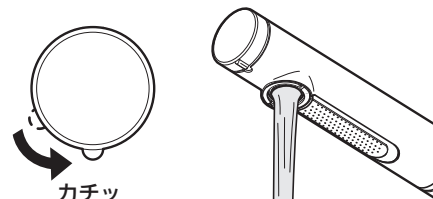


切替ハンドルを回す。

左に回すと整流、右に回すとシャワーに切り替わります。

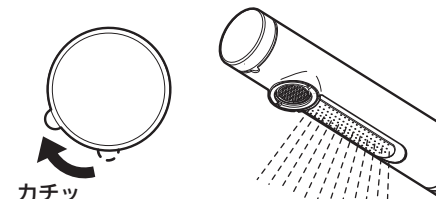
※切替ハンドルは止まるまでしっかりと回して切り替えてください。

<整流>



水くみなどに便利です。

<シャワー>



食器洗いやシンク洗いなどに便利です。

注意

●整流とシャワーが、完全に切り替わっていない場合は、完全に切り替えてお使いください。シャワーヘッド部から水漏れすることがあります。

シャワーヘッドを引き出す

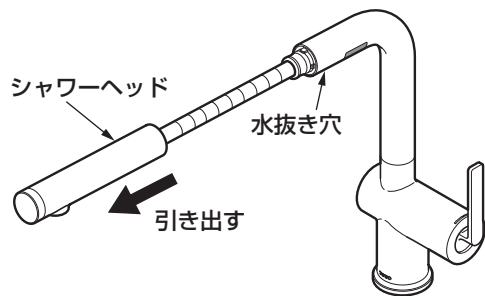
シャワーヘッドを引き出して使用できます。

食器洗いや、シンク洗いに便利です。

※使用後は、奥までしっかり差し込んでください。

※高温の湯を使うときには、シャワーヘッドを手を持って使用しないでください。

※シャワーホースに付着した水がシャワーヘッド根元の水抜き穴から出てくる場合があります。(故障ではありません。)



注意

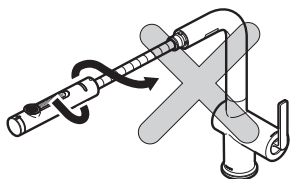
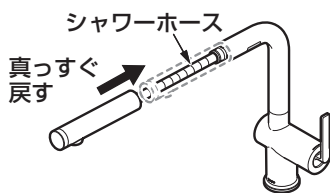
シャワーヘッドを、

- ・シンクや洗い桶などに水没させない。
- ・洗剤などにつけて洗わない。

水没させると、切替ハンドル部に水が浸入し、故障の原因となります。また、シャワーの散水板などから水中のごみや洗剤を吸い込み、詰まりの原因になります。

- シャワーホース使用後はねじらずに真っすぐ戻してください。

- 水抜き穴に水をかけないでください。本体部に水が浸入し、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



止水栓により全開流量を調節する

この水栓は、少ない水で洗い物ができる節水節湯型の水栓です。レバーハンドル全開時の流量を**止水栓**で調節することで無駄な水の使用や水はねを抑えることができます。

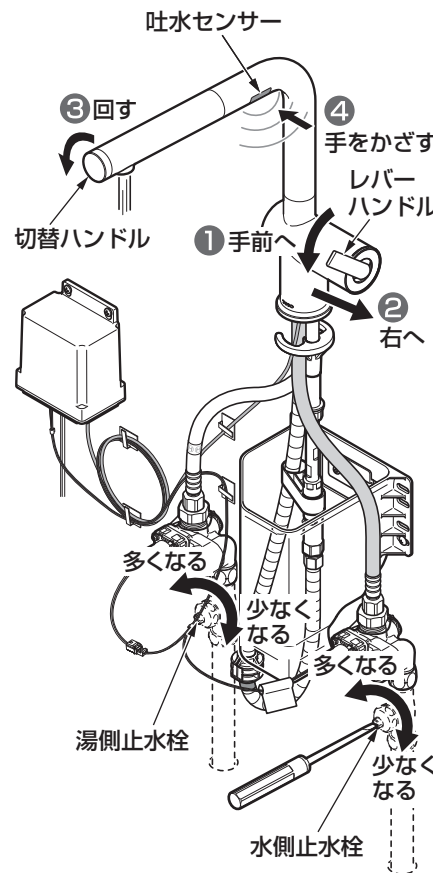
湯水の流量調節

- ①レバーハンドルを手前側(水側)いっぱい回す。
- ②レバーハンドルを右いっぱい動かして、全開とする。
- ③切替ハンドルを左に回して整流とする。
- ④吐水センサーに手をかざして、水を出す。
- ⑤流量が6L/分程度(目盛りのついた計量カップなどで500mlが約5秒)になるように水側止水栓で調節する。
- ⑥レバーハンドルを後ろ側(湯側)いっぱいとし、②~⑤と同じように湯側止水栓で流量を調節する。

※給水圧力・給湯圧力が低い場合は、止水栓を全開にしても流量が6L/分にならないことがあります。

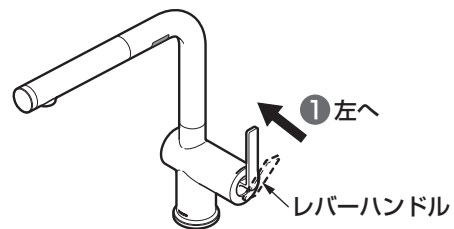
※止水栓の調節にマイナスドライバーなどが必要な場合があります。

※実際に水(湯)を使用するときは、さらにレバーハンドルで適度な流量に調節してください。



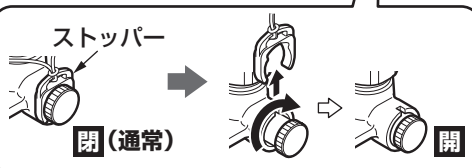
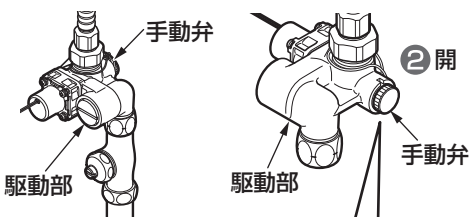
停電時のご使用方法

停電時は、センサーによる吐止水ができなくなります。
手動弁を開くことで、ハンドル操作でご使用いただけます。

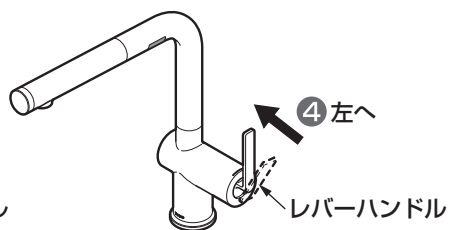
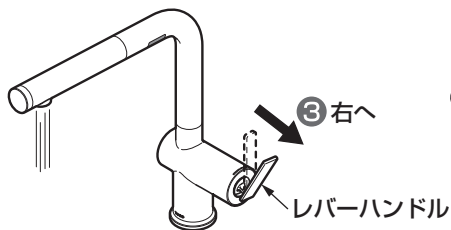


駆動部表側

駆動部裏側



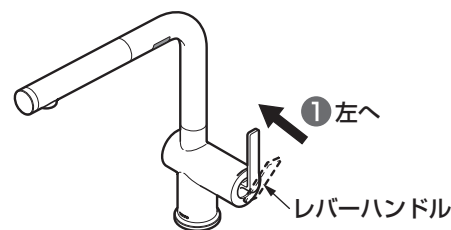
- ① レバーハンドルを左へ動かす。
- ② ストッパーを外して、手動弁を右回りいっぱいに戻し、開状態にする。
手動弁は2カ所（湯側・水側）あります。
- ③ レバーハンドルを右に動かす。
水が出ます。
- ④ レバーハンドルを左に動かす。
水が止まります。



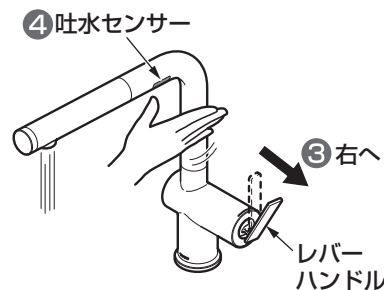
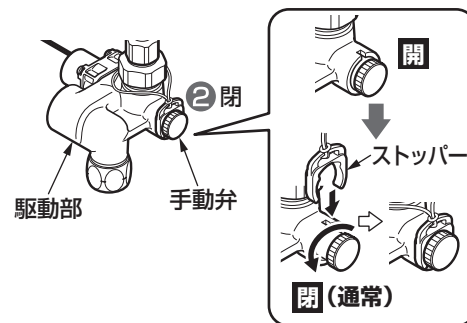
停電が復旧するまでは、レバーハンドルの操作(③ ↔ ④)で、水の出し止めを行います。

注意

- ※湯側の手動弁は熱くなっていることがありますので、操作する際は十分に注意してください。
- ※この手動弁は、非常時のみ開けてください。
センサーが正常に作動しているときは開けないでください。
長期間手動弁を開け続けていると次回センサーで使用する際に水が止まらないなどの不具合が発生する可能性があります。



駆動部裏側



◆停電復旧後

- ① レバーハンドルを左へ動かす。
 - ② 手動弁を左回りいっぱいに戻し、閉状態にして、ストッパーを取り付ける。
手動弁は2カ所（湯側・水側）あります。
- 注意**

手動弁を閉め忘れると、駆動部が「開」の状態のため、センサーで水を止めることができません。
- ③ レバーハンドルを右に動かす。

- ④ 吐水センサーに手をかざす。
水が出ます。

水が出ることを確認したあとは、通常どおり吐水センサーで、水を出し止めできるようになります。

凍結予防の仕方 (凍結が予想される場所) でご使用になる場合

- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- 長期間使用しないときの急な冷え込みにそなえて、凍結予防を行ってください。
- 凍結のおそれがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は、次の処置を実施してください。

一般地用をご使用の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

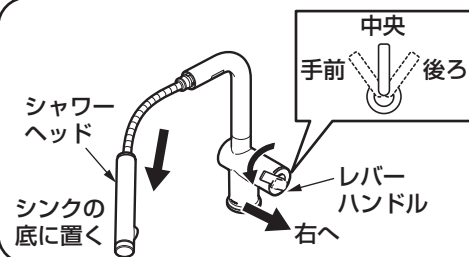
- レバーハンドルを混合位置にして、少量の水を出してください。(P.16・19参照)
- 配管部などに保温材を巻いてください。

寒冷地用をご使用の場合

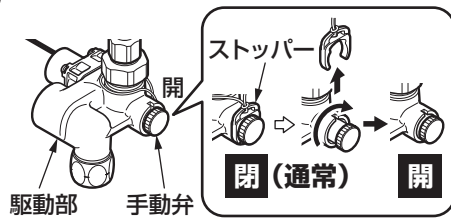
水栓内の水抜き作業を行う前に、配管内の水抜きを必ず実行ください。配管内の水抜きを行っていないと、水栓内の水が十分に抜けず凍結のおそれがあります。

重要

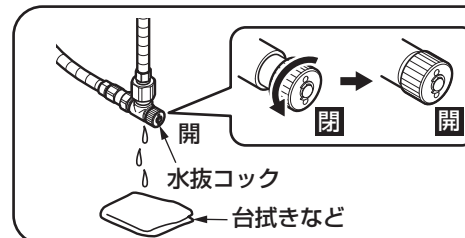
下記の手順に従って水栓の水抜きを行ってください。



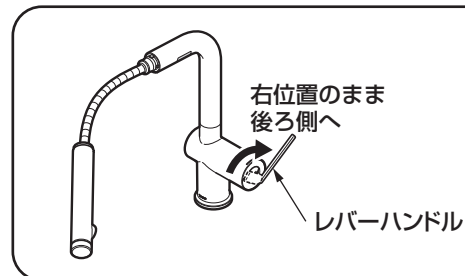
- 1 シャワーヘッドをシンクの底に置く。
- 2 レバーハンドルを手前側いっぱい回し、右に動かす。(水が出る状態)



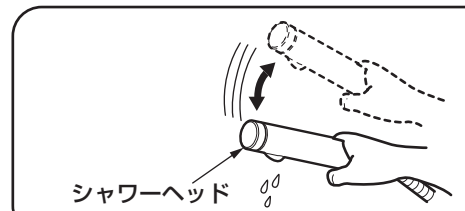
- 3 手動弁を開状態にする。
手動弁は湯側・水側2カ所あります。



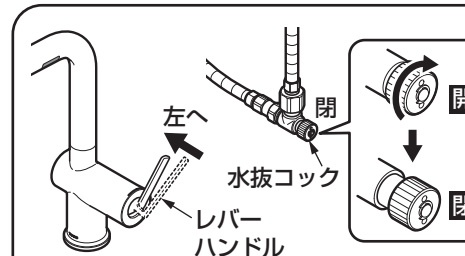
- 4 水抜コックの下に台拭きなどを用意し、水抜コックを開ける。
●水抜コック：1カ所



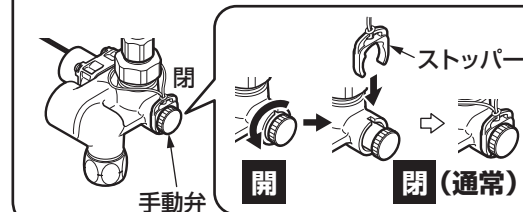
- 5 水抜コックから水が出なくなったら、レバーハンドルを右位置のまま後ろ側いっぱい回す。



- 6 ホース内の水を抜く。
※シャワーヘッドを下向きにし、よく振って中の水を抜いてください。



- 7 水が抜けたら、水抜コック・手動弁を閉め、レバーハンドルを左に動かす。(水が出ない状態)
●水抜コック：1カ所
●手動弁：2カ所(湯側・水側)

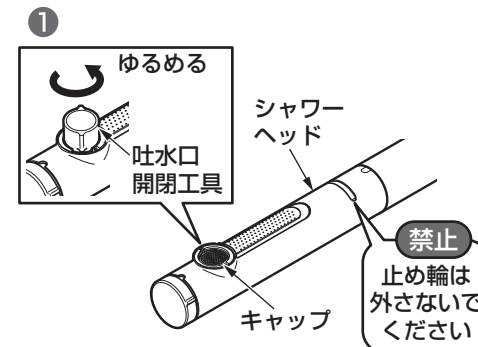
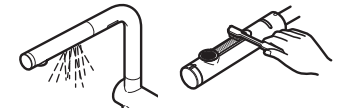


日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

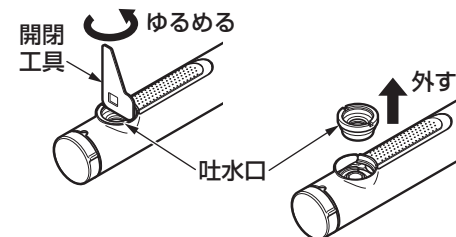
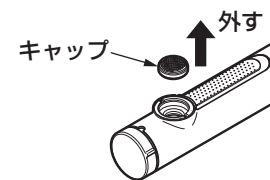
吐水口・散水板のお手入れ

※シャワーが乱れるときは、散水板表面のごみや汚れを歯ブラシなどで取り除くと改善される場合があります。改善されない場合は、下記手順にてお手入れをお願いします。

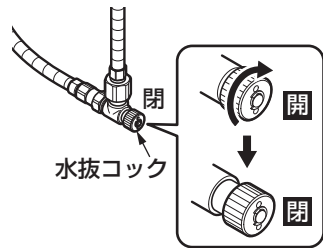


1 同梱の筒状(黒)の吐水口開閉工具をキャップの溝に差し込み、矢印の方向に回して外す。吐水口の溝に板状の開閉工具(またはバターナイフなどの平板形状の物)を差し込み、矢印の方向に回して取り外す。

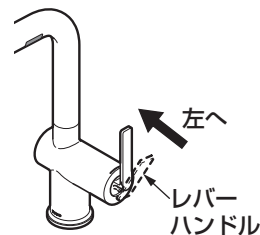
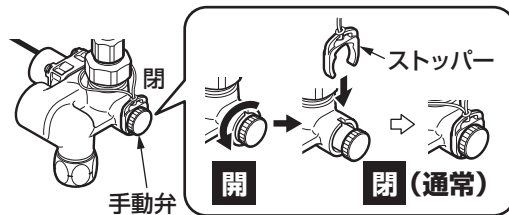
※散水板を傷つけないように注意してください。
※取り外したキャップ・吐水口を紛失しないように注意してください。



通水を再開する場合



- 1 手動弁(2カ所)を「閉」状態にして、すべての水抜コックが閉まっていることを確認する。
●水抜コック：1カ所
●手動弁：2カ所(湯側・水側)
- 2 レバーハンドルが左に動いていることを確認する。
- 3 水が出ない状態から通水を開始する。

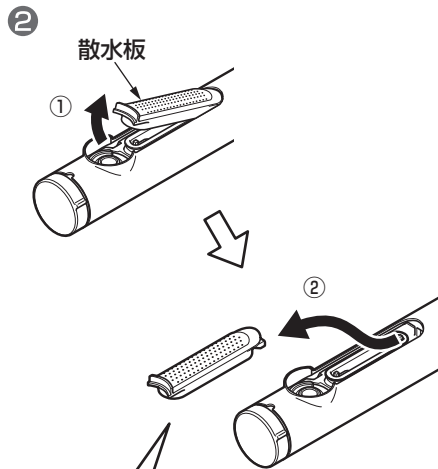


水抜きを行っても通水再開後、水が出ない場合



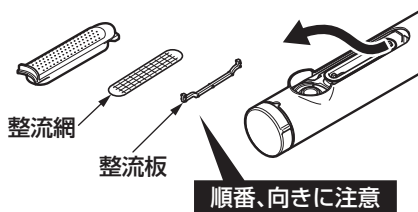
シャワーヘッドより散水板・キャップをぬるま湯を入れた洗面器などにつけて解凍してください。(P.28参照)



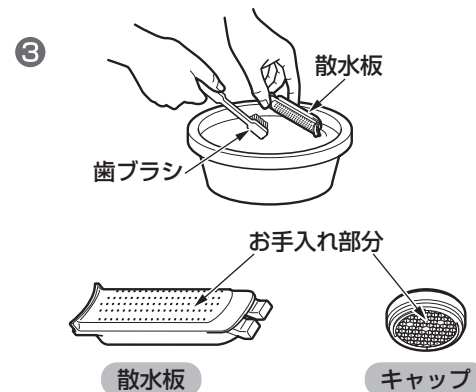


※散水板を外すと整流網、整流板が一緒に外れることがあります。
 ※外れた場合は整流網、整流板を図と同じ順番および向きで組み付けてください。

※整流網、整流板の組み忘れや組み付け不良は、シャワーが乱れる原因となります。



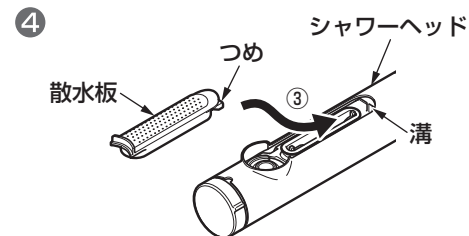
② 散水板を矢印①、②の順番で取り外す。



③ キャップ、散水板に詰まったごみや汚れを清潔な歯ブラシなどで取り除く。

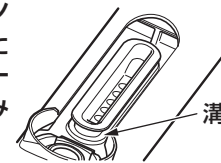
※熱湯消毒した清潔な歯ブラシなどで行ってください。

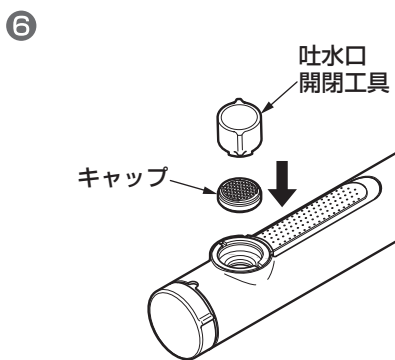
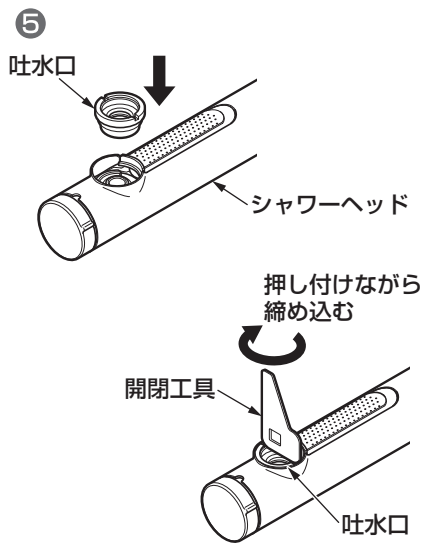
※お手入れの際にシャワーヘッドや水抜き穴に水をかけないでください。水が浸入することがあります。



④ 散水板のつめをシャワーヘッドの溝に挿入して、しっかり差し込み、③、④の順番でシャワーヘッド側に押し付ける。

万が一、パッキン（灰色）が外れた場合は、シャワーヘッドの溝に組み付けること。





- ⑤ 吐水口をシャワーヘッドに押し込み、ねじのかかりを確認して、板状の開閉工具(またはバターナイフなどの平板形状の物)で押し付けながら締め込む。

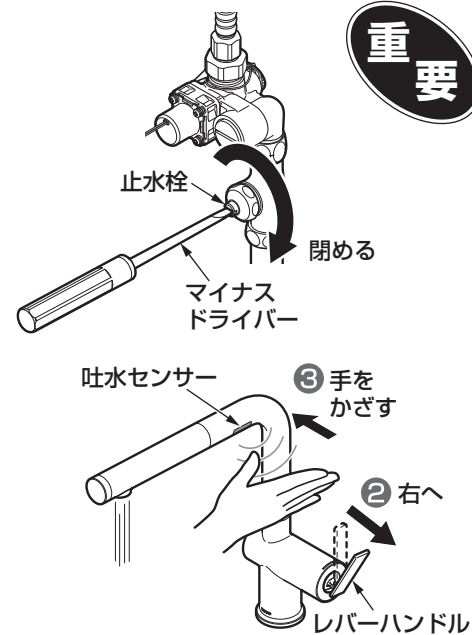
※ねじが斜めに入らないように注意してください。
 ※散水板を傷つけないようにしてください。
 ※締め込みがゆるいと水漏れの原因になります。

- ⑥ キャップを吐水口に吐水口開閉工具で取り付ける。

- ⑦ お手入れが完了したあとは、接続部から水漏れがないことを確認する。

フィルターのお手入れ

重要

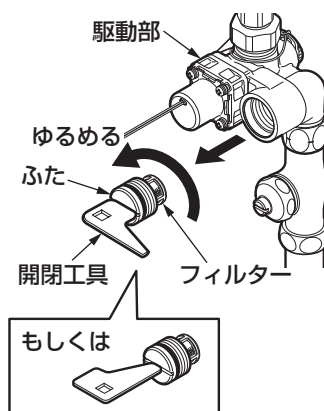


- ① 湯側・水側の止水栓または元栓を確実に閉める。

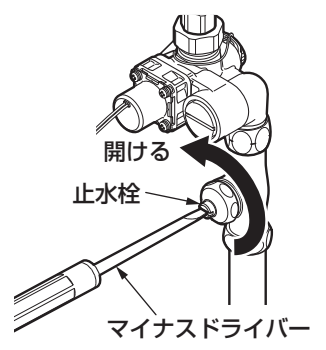
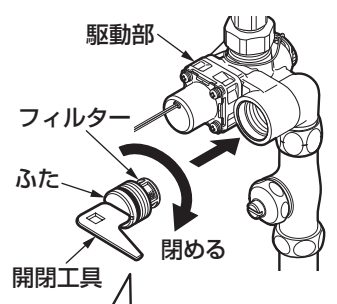
- ② レバーハンドルを右へ動かす。

- ③ 吐水センサーに手をかざす。
 水栓内部の圧力を抜きます。
 ハンドルをそれぞれ湯・水の位置で開けてください。

- ④ 開閉工具を駆動部のふたの溝に差し込み、フィルターを取り出す。

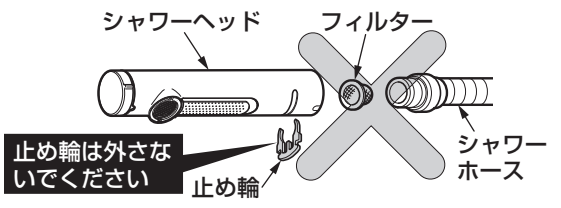


※フィルターは、湯側・水側の2カ所あります。
 ※湯側駆動部が熱くないことを確認してください。
 ※ふたを外した際に駆動部内部に見えるフィルターは取り外しできないようになっています。



注意

この商品はシャワーヘッドとシャワーホースの間にフィルターは入っていません。



止め輪は外さないでください

5 フィルターの網目に詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで取り除く。

6 フィルターをふたに組み付け、ふたを駆動部に組み付ける。

7 止水栓を調節しながら開ける。

※作業終了後に必ず水漏れのないことを確認してください。

水抜き穴について

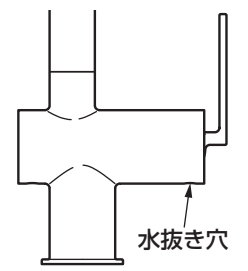
水抜き穴

レバーハンドル周辺から本体内部へ浸入した水を排出します。故障ではありません。

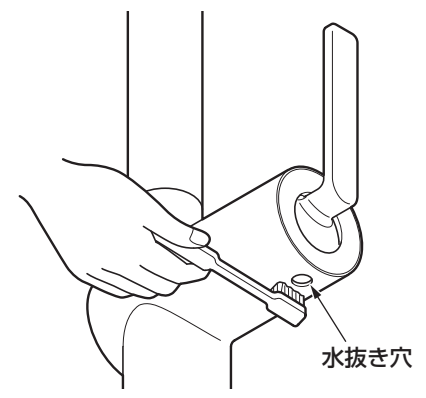
⚠ 注意

水抜き穴をふさがらない。
水栓の下に物を置かない。

※水抜き穴をふさいでしまうとレバーハンドル周辺から入った水が排出されず、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



水抜き穴のお手入れ



本体下側にある水抜き穴についた汚れを歯ブラシや綿棒などで取り除く。

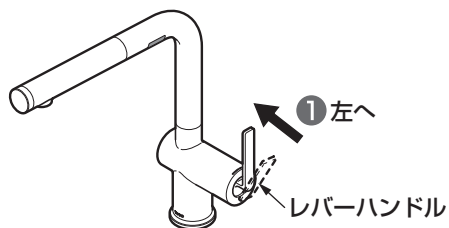
※水抜き穴をふさぐと、レバーハンドル周辺から入った水の排出ができなくなり故障や、水漏れの原因になります。

※汚れや水あかで水抜き穴がふさがると、故障や水漏れの原因になります。

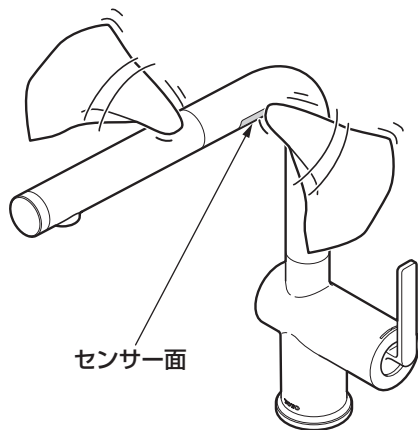
※水抜き穴に水をかけないでください。本体部に水が浸入し、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

センサーの表面に水あかなどが付着すると感知しにくくなります。
センサーのお手入れは半年に1回程度、定期的実施してください。

水栓本体およびセンサーのお手入れ



- 1 レバーハンドルを左に動かし、吐水センサーが感知しても水が出ないことを確認する。



- 2 水栓本体およびセンサー面の汚れを柔らかい布でふき取る。

※お手入れの際は、センサー面を傷つけないようにご注意ください。

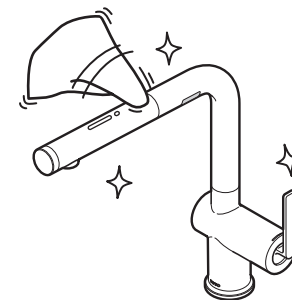
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量に薄めた中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水ぶきし、からぶきしてください。



TOTO蛇口まわりのクリーナーでのお手入れ

水栓に傷をつけずに、水あかなどの汚れを効果的に除去できる「TOTO蛇口まわりのクリーナー」のご使用をおすすめします。

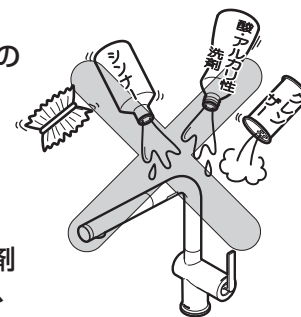
お求めに関するお問い合わせ先：
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター



お願い

水栓が破損するおそれがあるものは使用しないでください。

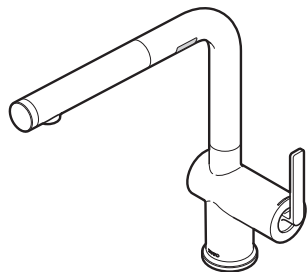
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、TOTO蛇口まわりのクリーナー以外のアルカリ性洗剤
水栓の表面が変色したり、樹脂製部品が破損するおそれがあります。
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤
ゴムや樹脂製部品が破損するおそれがあります。
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、メラミンスポンジ、ブラシなど
水栓の表面が傷つきます。



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

商品のガタツキ (年2回以上)



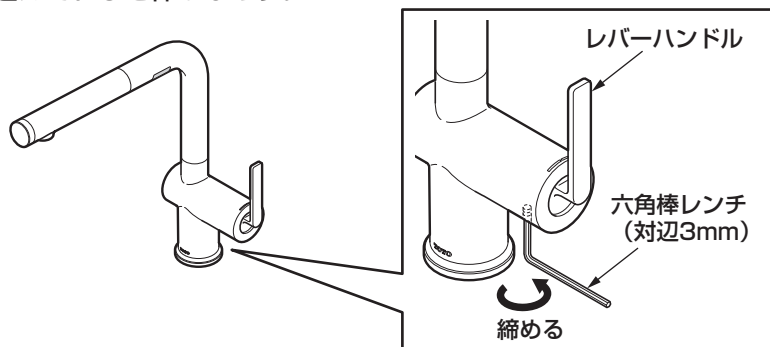
使い始めに比べてガタツキなどの異常を感じる部分がないかを確認する。

配管まわりにガタツキがあるままお使いになると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

また、ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やめっき部品の表面が割れて、けがをするおそれがあります。ガタツキがある場合は、本体を固定するねじを締めなおしてください。それでもガタツキがなおらない場合はお求めの取扱店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。(有料になります)

レバーハンドルの固定方法

図のように、本体にあいた穴(レバーハンドル側)に六角棒レンチ(対辺3mm)を差し込んでねじを締めなおす。



配管まわりの水漏れ (年2回以上)

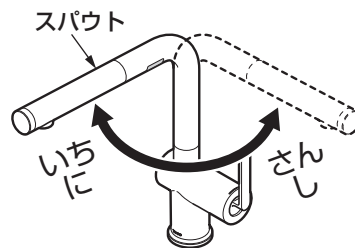


配管まわりの水漏れがないか確認する。

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を確実に閉め(P.40参照)、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

スパウトの操作性 (月1回)



ときどきスパウトを回す。

スパウトを長期間回さずに使用すると、回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなります。無理に回そうとすると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因となります。

動きが悪い場合は、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

電源プラグの掃除 (月1回)



電源プラグについたほこりを取り除く。

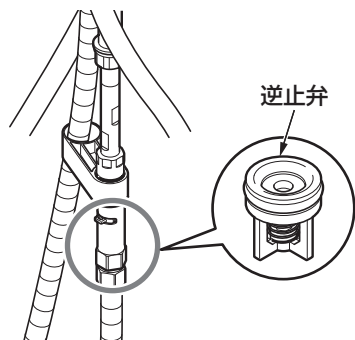
電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

定期的な部品交換のお願い

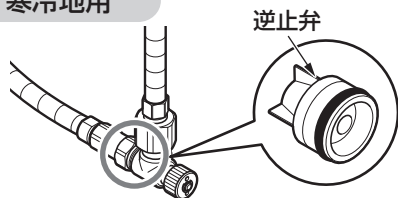
安全・快適にご使用いただくために、以下について定期的に部品の交換が必要です。

逆止弁の交換

一般地用



寒冷地用



交換時期の目安: 3~5年ごと

逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。

逆止弁の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合、修理料金は、**技術料** + **部品代** + **訪問料**がかかります。

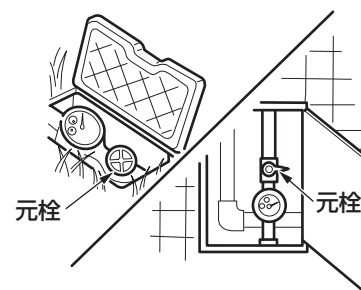
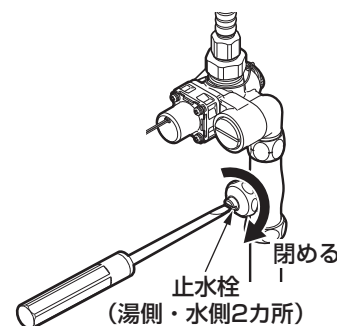
※ご依頼されたアフターサービスの履歴をメモしておくとう便利です。

年月日	サービス内容	担当者

故障かな?と思ったら

緊急時の水の止めかた

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を確実に閉めてください。



湯側、水側の止水栓を閉める。

それでも止まらない場合は元栓を閉める。

非常時の応急処置

停電や万一の故障により、吐水センサーでの水の出し止めができない場合は、復旧するまでの応急処置として、シンクキャビネット内にある駆動部の手動弁を手で開けることにより、レバーハンドルのみで水の出し止めができます。(P.23ご参照ください)

こんなときは

●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.47)をご確認ください。

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
水が出ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓を開く。	22ページ
	レバーハンドルは開いていますか。	レバーハンドルを右へ動かす。	16ページ
	吐水口やフィルターにごみなどが詰まっていますか。	吐水口・フィルターの掃除をする。	28～33ページ
	断水中ではありませんか。	復旧するまで待つ。	—
	停電中ではありませんか。	手動弁を手で開けてレバーハンドルを右へ動かす。	23～24ページ
	コネクターは確実に差し込まれていますか。	コネクターを差し込む。	3ページ
	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグを差し込む。	
	センサーの感知範囲に手をかざしましたか。	手をかざす位置を変える。	16ページ
	センサーの表面が汚れていませんか。	汚れを取る。	35ページ
	センサーの感知時間が短くありませんか。	1秒以上手をかざす。	16ページ
センサーの前に障害物はありませんか。	障害物を取り除く。	17ページ	
赤外線やインバーターを用いた他の機器が近くにありませんか。	該当する機器を遠ざける。		

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
水が止まらない	レバーハンドルは止水位置まで閉じていますか。(全閉になっていますか)	レバーハンドルを止水位置まで閉じる。	17ページ
	手動弁は閉め忘れていませんか。	手動弁を閉める。	24ページ
	停電中ではありませんか。	復旧するまでレバーハンドルで水を止める。	—
	センサーの表面が汚れていませんか。	汚れを取る。	35ページ
	センサーの前に障害物はありませんか。	障害物を取り除く。	17ページ
	赤外線やインバーターを用いた他の機器が近くにありませんか。	該当する機器を遠ざける。	
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	22ページ
	吐水口やフィルターにごみなどが詰まっていますか。	吐水口・フィルターの掃除をする。	28～33ページ
	ガス給湯機と組み合わせてご使用の場合、能力切替式のものでは適正能力にセットされていますか。	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする。	—
高温しか出ない	水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	22ページ
	レバーハンドルは「湯側」になっていませんか。	適切な位置に調節する。	19ページ
	水側のフィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	32～33ページ
低温しか出ない	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の給湯温度・作動を確認する。	—
	湯側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	22ページ
	レバーハンドルは「水側」になっていませんか。	適切な位置に調節する。	19ページ
	湯側のフィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	32～33ページ

修理を依頼される前に

現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
温度調節がうまくできない	湯側・水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	22ページ
	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の給湯温度・作動を確認する。	—
	レバーハンドルをクリック位置より後ろ側に回していますか。	湯水の混合(温度調節)はレバーハンドルをクリック位置より後ろ側で行う。	19ページ
	吐水口・散水板・フィルターの目詰まりはありませんか。	吐水口・散水板・フィルターの掃除をする。	28～33ページ
シャワーが乱れる	散水板の表面のごみや小穴の汚れ、目詰まりはありませんか。	散水板表面・内部の掃除をする。	28～31ページ
シャワーヘッド部から水が漏れる	吐水が散水板を伝わって流れていませんか。	レバーハンドルで流量を調節する。	18ページ
	切替ハンドルはしっかり切り替えられていますか。	切替ハンドルを止まるまで回す。	20ページ
	吐水口が斜めにして組み付けられていたり、ゆるんだりしていませんか。	吐水口を締めなおす。	28～31ページ
	吐水口、散水板部にパッキンが入っていますか。	吐水口、散水板を外して確認する。	
	パッキンはしっかり溝に入っていますか。	パッキンはしっかり溝に入れる。	
レバーハンドルががたつく	レバーハンドルを固定するねじがゆるんでいませんか。	ゆるんだねじを締めなおす。	37ページ

止水栓の位置がわからない場合は、「各部のなまえ」(P.15)を参照してください。または、お求めの取付店にお問い合わせください。

●以下のような現象が発生することがありますが、故障ではありません。

現象	説明	
水を止めたあと水が垂れる。	吐水口部からの水垂れはシャワーヘッド内部の残留水が排出されるものです。故障ではありません。	—
使い始めに比べて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。	—
流水音が大きいと感じる。	水圧が高いことや使用流量が多いことにより発生することが考えられます。流量を絞ることで流水音を低減できます。	22ページ
シャワーヘッドのガタツキが大きいと感じる。	シャワーヘッドの出し入れや回転のために必要なすき間を設けているため、故障ではありません。	—
水を止めると「ドン」といった不快な音がする。	吐水センサーでの水の出し止めは電磁弁で行っています。そのため水を止める際に、急閉止となるためウォーターハンマー現象が起き、止水時に音が出る可能性があります。流量を絞ることで音を低減できます。	22ページ
水抜き穴から水がポタポタ垂れる。	ハンドル部周辺から浸入した水が排出されています。故障ではありません。	—

注意

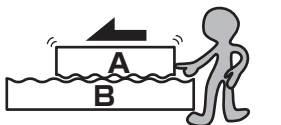
「ウォーターハンマー現象」とは、急に水を止めたときに「ドン」という大きな音がする現象で、水栓の不具合ではありません。配管の損傷や水漏れの原因となる場合がありますのでご注意ください。

豆知識

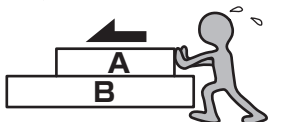
部品（セラミックバルブ）のなじみ

レバーハンドルを上下または左右に動かすとき、図のAとBの部品がこすれ合います。

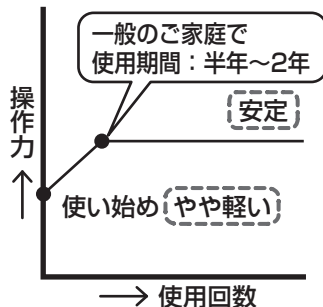
使い始めは微細な凹凸でこすれ合う面がせまく軽く動く



凹凸が摩耗し、こすれ合う面が広くなり使い始めより若干重くなる



操作力の変化



●以下のような現象は修理が必要です。

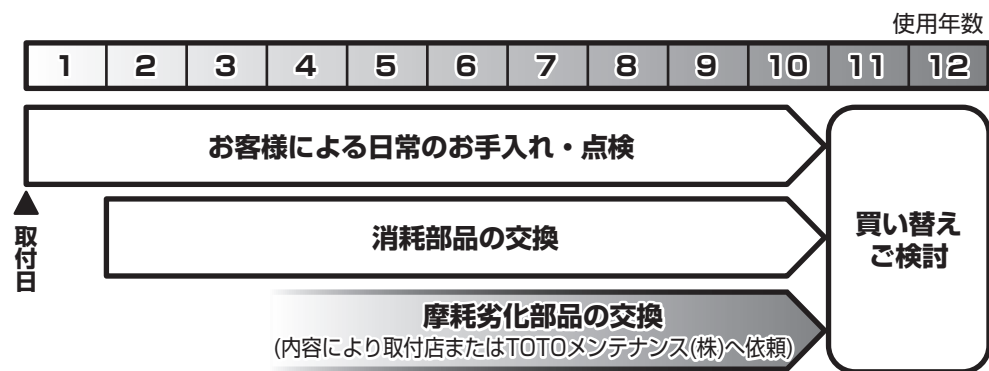
現象	説明
スパウトなど可動部分が、固くて動きが悪い。	可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。放置すると故障の原因となりますので、修理を依頼してください。

Q&A (ご質問にお答えします)

●お客様の疑問にお答えします。

Q(質問)	A(回答)
掃除のときに切替ハンドル周辺に水をかけてしまったけど大丈夫？	電気製品ですが、切替ハンドル周辺は水がかかっても影響がないようになっています。切替ハンドル周辺の水をふき取り正常に動作すれば問題ありません。また、切替ハンドル周辺から内部に入った水は、水抜き穴 (P.34) からゆっくりと排水されますが、異常ではありません。
吐水センサーに手をかざすと「カチッ」という音がするけどどうして？	水栓の機能部から発生する音です。「カチッ」という音は電磁弁の動作音です。水の出し止めの際に音が鳴ります。機能部が正しく動作している音ですので、製品の異常ではありません。

アフターサービス



【修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.40)をご確認ください!】

保証書(この説明書のP.50が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金について」(P.48)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造中止後10年です。

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

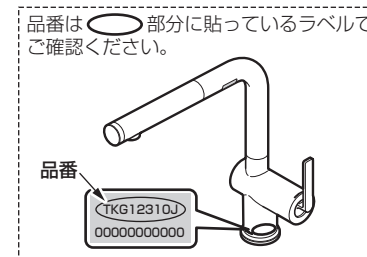
修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店または
TOTOメンテナンス(株)

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況
(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日



【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」

修理料金について<TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

仕様

電源電圧		AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時	0.6W (最大値3W)
	動作時	0.8W (最大値5W)
給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.1MPa (流動時)
	最高水圧	0.75MPa (静止時)
最高給湯温度		85℃ ただし、安全のため60℃以下でご使用ください
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度		1~40℃
電源コード長さ		1350mm
センサーコード長さ		1300mm
湯・水駆動部コード長さ		500mm
給水・給湯接続		G1/2
用途		一般住宅台所用

TOTO

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス(株) 〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20汐留ビルディング (TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02) に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ	〒
取付店/販売店	〒	☎
	電話	-
取付日/ご購入日	年	月 日

商品名	台付シングル混合水栓
品番	TKG12310型
保証期間	取付日/ご購入日から1カ年
用途	一般住宅台所用

★お客様へ

- ・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
 - (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
 - (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - (3) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
 - (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - (6) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
 - (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
 - (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
 - (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
 - (10) 部品（乾電池など）の消耗による不具合。
 - (11) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
 - (13) 水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
 - (14) 凍結に起因する不具合。
 - (15) 本書の提示がない場合。
 - (16) 本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。
- ・部品の交換について
無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。
- ・修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、修理伝票は保管しておいてください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010